

記念講演会 ※要事前申込

①「タヴォラ・ドーリアとの対話」

日時 | 4月7日(土) 午後2時~午後3時30分(開場は午後1時30分)  
講師 | 五木田 聡氏(東京富士美術館館長)

②「レオナルド・ダ・ヴィンチと《タヴォラ・ドーリア》」

日時 | 5月13日(日) 午後2時~午後3時30分(開場は午後1時30分)  
講師 | 越川 倫明氏(本展学術監修、東京藝術大学教授)

①②共通…会場 | 福岡市博物館 1階 講堂 定員 | 各240名(応募多数の場合は抽選)  
参加費 | 無料(本展の観覧券(半券可)が必要)

【応募方法】講演番号、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、参加人数(最大2名まで受付可)を明記の上、ハガキまたはメールで下記までお申込みください。

申込締切…① 3月16日(金)、② 4月20日(金) ※いずれも必着

【お問い合わせ・応募先】〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-1

西日本新聞イベントサービス内「ダ・ヴィンチ展」係

TEL 092-711-5491 (平日午前9時30分~午後5時30分)

Email davinci@nishinippon-event.co.jp

※2名で応募される場合は、それぞれの氏名を記入してください。※当選者の発表は、参加券の発送をもってかえさせていただきます。※ご応募いただいた個人情報、本イベントの連絡にのみ使用させていただきます。

ギャラリートーク ※申込不要

実際の作品を観ながら担当学芸員が本展の魅力をご紹介します。

日時 | 毎週水曜日 午後2時~ 会場 | 福岡市博物館 特別展示室

参加費 | 無料(本展の観覧券が必要)

タイアップイベント

イル・ポッロ トスカーナ ピストロ ナイト

ゲストに、トスカーナ市にあるイル・ポッロワイナリー社長の3代目サルヴァトーレ・フェラガモ氏を迎え、イル・ポッロワインとペアリングフードを楽しむ贅沢な夕べ。イベントの中では学芸員による本展の紹介も。

日時 | 5月18日(金) 午後7時~(受付:午後6時30分~)

会場 | ヒルトン福岡シーホーク 34階・オーシャンラウンジ

Taste of Italy, イタリアンフードフェア

セレクトできるメインディッシュがイタリアンに、展覧会にちなんだお料理も期間限定で登場。前菜、サラダやデザートはビュッフェスタイルで堪能できるフェア。

期間 | 4月1日(日)~5月31日(木)

会場 | ヒルトン福岡シーホーク 35階・バー&ダイニング クラウス

【お問い合わせ】ヒルトン福岡シーホークレストラン予約: 092-844-8000



※写真はイメージです。

イタリアンマンス「イタリアンド2018」

福岡でイタリアの文化を楽しむイベントを開催。

日時 | 4月下旬~随時開催

【お問い合わせ】イタリア会館・福岡 TEL 092-761-8570 <http://italiakaikan.com/italiando>

マルコ・ドッジョーノに帰属

《うつむく女性の頭部の習作》(部分)

15世紀末期 ロンドン、大英博物館、版画集編纂部

© The Trustees of the British Museum

同時開催「天オダ・ヴィンチのひみつ」展

芸術だけでなく、科学・物理学・飛行技術・建築といったさまざまな分野で多才ぶりを発揮したレオナルド・ダ・ヴィンチ。その構想をもとに作られた飛行機や戦車、橋などの再現模型を中心に、発明の品々やエピソードをわかりやすく紹介します。

レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアーリの戦い」展の会場内にて開催します。



はばたき飛行機 模型(パリ手帳Bに基づく) 橋本市蔵

【会期】2018年4月6日(金)~6月3日(日)

【開館時間】午前9時30分~午後5時30分(入場は午後5時まで)

【休館日】毎週月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は翌平日休館)

【会場】福岡市博物館 2階 特別展示室

※販売/団体等…前売り、20人以上の団体、満65歳以上(シルバー手帳等の年齢を証明できるものを提示)、外国のパスポート、在留カード等国籍の証明できるものを提示)の割引料金。※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳(以上の手帳を提示した人の介護者1人を含む)、特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証を提示の場合は無料。【チケット取扱】ロゼンチケット(Lコード 81349)、チケットぴあ(Pコード 768-818)、セブンイレブン、イオンプラス、ファミリーマートほか主要プレイガイドにて発売中。※会場内のチケットは当日料金での販売となります。※チケットは購入の際に各プレイガイドによって各種手数料がかかる場合があります。



FIRENZE

レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアーリの戦い」展

~日本初公開「タヴォラ・ドーリア」の謎~

観覧料	一般	高大生	小中生
当日	1,300円	900円	500円
前売り/団体等	1,100円	700円	300円

★セブンイレブンで本展「前売りチケット」を購入すると、オリジナルフォトカードが付いてくる!(非売品) ※フォトカードは店内のマルチコピー機で無料プリント出来ます。【販売期間】:1月20日(土)~4月5日(木)

福岡市博物館 Fukuoka City Museum

〈シーサイドももち・福岡タワー南〉  
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1  
TEL 092-845-5011 FAX 092-845-5019  
<http://museum.city.fukuoka.jp/>



【交通のご案内】  
◎市営地下鉄…博多駅から約13分、天神駅から約7分  
◎西新駅[K04]下車(1番出口)徒歩15分  
◎西鉄バス…博多バスターミナル1F5・6のりばから約25分、天神高速バスターミナル前1Aのりばから約20分~博物館北口、福岡タワー南口、博物館南口下車徒歩約5分  
◎車…都市高速百道ランプより約3分、無料駐車場(250台・大型バス10台)  
※土日祝や会期末は駐車場や周辺道路が混雑します。公共交通機関をご利用ください。

未完の大壁画、その謎に迫る。

レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアーリの戦い」展

2018年 4/6(金)~6/3(日)  
~日本初公開「タヴォラ・ドーリア」の謎~

開館時間 | 午前9時30分~午後5時30分(入場は午後5時まで)

休館日 | 毎週月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は翌平日休館)

【主催】福岡市博物館、西日本新聞社、テレビ西日本 【特別協力】イタリア文化財・文化活動・観光省美術館総局、ウフィツィ美術館  
【後援】外務省、文化庁、イタリア文化財・文化活動・観光省、イタリア大使館、イタリア文化会館、フィレンツェ市、福岡県、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、(公財)福岡市文化芸術振興財団、福岡商工会議所、西日本リビング新聞社、LOVE FM、FM FUKUOKA、cross fm、九州旅客鉄道、西日本鉄道、(一社)日本自動車連盟福岡支部、(一社)日本旅行業協会、(一社)福岡市タクシー協会、福岡EU協会、福岡日仏協会、福岡日仏協会、西日本文化サークル連合、西日本新聞TNC文化サークル  
【協力】NHKエデュケーション、アリタリア-イタリア航空、日本航空、アルテリア、マモトロジスティクス、イタリア会館・福岡 【企画】東京富士美術館

LEONARDO DA VINCI and The Battle of Anghiari - The Mystery of Tavola Doria

福岡市博物館 Fukuoka City Museum

〈テレビ西日本開局60周年記念〉

展覧会特設サイト

<http://www.fujibi.or.jp/anghiari.htm>

作者不詳(レオナルド・ダ・ヴィンチに基づく)《タヴォラ・ドーリア》(アンギアーリの戦いの軍旗争奪場面)(部分) 16世紀前半 フィレンツェ、ウフィツィ美術館より寄贈 Gabinetto Fotografico delle Gallerie degli Uffizi

# イタリア・ルネサンス期を代表する二人の芸術家。レオナルド × ミケランジェロ イタリア美術史上初!! 幻の競演を再現。



日本初公開! 「アンギアーリの戦い」

作者不詳(レオナルド・ダ・ヴィンチに基づく)  
《タヴォラ・ドーリア》  
(アンギアーリの戦い)の軍旗争奪場面  
16世紀前半 フィレンツェ、ウフィツィ美術館  
(2012年、東京富士美術館より寄贈)  
Gabinetto Fotografico delle Gallerie degli Uffizi

クリストファノ・デッラルティッシモ  
《レオナルド・ダ・ヴィンチの肖像》  
1566-68年 フィレンツェ、ウフィツィ美術館  
Gabinetto Fotografico delle Gallerie degli Uffizi



アーティスト・レニダ・サンガロ  
(本名バステアーノ・サンガロ)  
(カッシナの戦い)  
(ミケランジェロの下絵による模写)  
1542年  
オウカム・ホール、レスター伯爵コレクション  
By kind permission of Lord Leicester and the Trustees of Holkham Estate, Norfolk, UK

クリストファノ・デッラルティッシモ  
《ミケランジェロの肖像》  
1566-68年 フィレンツェ、ウフィツィ美術館  
Gabinetto Fotografico delle Gallerie degli Uffizi



日本初公開! 「カッシナの戦い」

## 失われた二大壁画の謎と同時代を彩る名画たち



作者不詳(レオナルド・ダ・ヴィンチに基づく)  
《聖アンナと聖母子》 16世紀 フィレンツェ、ウフィツィ美術館  
Gabinetto Fotografico delle Gallerie degli Uffizi

レオナルド・ダ・ヴィンチ《アンギアーリの戦い》とミケランジェロ《カッシナの戦い》。

イタリア、フィレンツェのシニョリーア宮殿(現ヴェッキオ宮殿)の大広間を飾るはずだった大作は今も大きな謎に包まれています。その中で《アンギアーリの戦い》の謎を解く最大の手がかりとなるものが、日本初公開となる《タヴォラ・ドーリア(ドーリア家の板絵)》です。そこに描かれた戦闘のモチーフは、未完の壁画がどのような作品であったかを想像するためのヒントを私たちに与えてくれるのです。

本展ではこの作品を中心に、壁画の模写や派生作品、またレオナルドの多岐にわたる活動を紹介し、失われた壁画の謎と魅力に迫ります。そして、ミケランジェロの原寸大下絵の模写《カッシナの戦い》も日本初公開。ルネサンスの二大巨匠、幻の競演を再現するイタリア美術史上初の展覧会です。



作者不詳(フィレンツェの画家)  
《シニョリーア広場での「敬意の祝祭」》  
1600年頃 フィレンツェ、ウフィツィ美術館  
Gabinetto Fotografico delle Gallerie degli Uffizi



サンティ・ディ・ティート  
《ニコロ・マキアヴェッリの肖像》 1570年頃  
フィレンツェ、パコツォ・ヴェッキオ博物館(フィレンツェ美術館群から寄贈)  
Gabinetto Fotografico delle Gallerie degli Uffizi



アンドレア・デル・ヴェロッキオと工房  
《ピドナの戦い》  
1475年頃 パリ、ジャクマール・アンドレ美術館  
Institute de France, Musée Jacquemart André, Paris

### 「アンギアーリの戦い」と「カッシナの戦い」

アンギアーリの戦いとは、1440年、トスカーナ地方のアンギアーリで起こったミラノ軍とフィレンツェ軍が連合軍の戦いでした。敵襲を返り討ちにした連合軍が勝利をおさめ、フィレンツェはミラノ公国の脅威から脱することができました。

一方、カッシナの戦いは、1364年に同じくトスカーナ地方のピサ近郊カッシナで起こりました。水浴び中のフィレンツェ軍が、ピサ軍の急襲に素早く対応し勝利しています。

16世紀に入り、フィレンツェ共和国政府がこの二つの戦勝を記念して、レオナルド、ミケランジェロそれぞれに政庁の大評議会広間を飾る壁画制作を依頼しました。



作者不詳(レオナルド・ダ・ヴィンチに基づく)  
《レダと白鳥》 1500-10年頃 フィレンツェ、ウフィツィ美術館  
Gabinetto Fotografico delle Gallerie degli Uffizi